



414
A 802
6



秘

秋派才一歩ノ十

馬尼刺及香港派遣才九回報告追加
戦況記事



ガム攻撃件
米國陸兵才一輸送際コリヤナ群島公ニ寄港セシ港内
ニ國旗コ揚ケサル一帆船碇泊セルヲ見西國船才ト認メ
彈ヲ故ケシ帆船ハ忽ケニ日本國旗ヲ掲揚セリト事ケル哉
比彈ハ帆船ニ命中セガリモ又西米開戦ノ事ヲ知ラガリ
シト云フ
米國ハ凡百名ヲ一隊トシガムニ上陸セシメ政廳ヲ襲テ
シメニ西米開戦ヲ知ラサルヲ以テ戦鬪ノ準備ナク忽ケ
ニ白旗ヲ揚ゲ降伏セリ依テ知事ヲ捕シ上陸隊ヲ守
備兵トシテ残シ置キ當港ニ未ダリ談知事ハ今尚烈



刊ノ捕虜中ニアリト云フ

七月有記事申白旗掲揚船ノ件

コレバニヤ、ヘネラノ所有船ニシテコレバニヤ、ヒリビヤト稱シ談
船ハ其供(港名不明)出港台船員タル西国人ハ業烈
土人ノ為ナニ殺害セシ白旗ヲ國旗ノ位置ニ掲ケカビテ
ニ入港シタルモノナリト云フ

コレホク(船名)

コレホクハ噸數六百位ニシテ吃水淺ク香港より廣東附
近ヲ往復セシモノシテ米人コバシタルモノ當コレ支
那人保護ノ名義ヲ以テ香港ヲ出發セヨカビテニ傳シ
テヨリハ米國旗ヲ掲ケ米兵進出止陸隊用ニ供スル
儀ナリト

コバシタル元ト布哇住シ王朝ノ時ハ多少ノ資産ヲ有セシ

モ共和政府トナリテ漸ク之邊ヨリ本移民ノ事ニ関シ
資産ヲ送ラシト謀リシヨリ本移民禁止ノ議起ツテナリ
支那移民ノ事ニ及カシ厦門ニ渡航セヨカビテ今回米西
開戦ニ際シ米艦隊糧食其他一切ヲ供給スル資産ヲ
送レシモノナリト云フ

コレ市攻撃ノ計畫

末月曜日ニハ米兵艦隊ニ連テ警ノ由米將校會
議ニ仍シハ現在カビテニアル米兵ヲ二隊ニ分ケ一隊ハ
陸ヨリ進軍シ一隊ハ海面ヨリコレホクニ等ノ小汽
船ヲ使用シテマラテ附近ニ上陸セシメ艦隊ニ當リ
コレ市ノ海岸砲台破壊ノ目的ヲ以テ旗艦ハ先ノ海岸
砲台ノ彈着以外ニ止リ砲撃ヲ監視シ他ハ單縱陣
ヲ制リ旗艦ノ周圍ヲ圍リ宛砲撃スルニ云フ然レバミツ

河内地方に砲撃せられたる意を云フ
 此時砲艦一隻はコレド島の附近に流れて居る
 河内湾内に於ける独艦の挙動
 カビテニアル救徒ハスピック湾内救徒多クニ少シキ汽
 船三隻ニ糧食彈薬ヲ搭載シ輸送ニタリニスピック
 湾内ニ独艦アリテ一名及數數不分明ニ貨物ノ陸揚ヲ
 防禦ヤリ救徒大ニ怒リ至急米旗艦ニテテ訴フ
 米旗艦ハ忽チニコラレーヨニコルドニテテ派シ獨艦ト
 断判ノ末スピック湾外ニ退去ヲ命ジタリ
 之レガ為メ米艦隊ト獨艦トノ感情大ニ粗害セシメ
 ニ付米艦隊長會議ヲ開ケリ
 此會議ノ模様ヲ窺フニ獨艦ヲ當リテ湾内ニ止マラ
 シメザルニ決議セルモノト云フ

右ハ三井物産會社員小林正直ノ談話ニ據リ戰況記
 事ニ主任者ノ記セル處ニ係リ報告ハ才九回ニ記セル
 事項アルヲ以テ追加報告ス

明治三十五年七月十四日 馬尼刺

秋津洲艦長齋藤 實

海軍大臣侯爵西郷從道 殿

